

Access

● **三郷本社** 〒341-0005 埼玉県三郷市彦川戸1丁目39番地1 TEL.048-951-4941 FAX.048-951-4947



電車+バスをご利用の方

○JR武蔵野線

「新三郷駅」→西口バス乗り場⑤「ピアラシティ、三郷駅南口行(三01)」(所要時間25分)→「彦川戸一丁目南」バス停→徒歩5分

○つくばエクスプレス

「三郷中央駅」→バス乗り場⑤「新三郷駅西口行(三01)」(所要時間25分)→「彦川戸一丁目南」バス停→徒歩5分

お車をご利用の方

「外環三郷西IC(上下線)」→車5分 ※駐車場有ります

● **野田倉庫** 〒278-0042 千葉県野田市吉春904番地



電車をご利用の方

東部アーバンパークライン(野田線)七光台駅西口→徒歩10分

● **島根営業所** 〒693-0071 島根県出雲市稲岡町352-6 TEL.0853-25-9135 FAX.0853-25-9136



[代表E-mail] info@hydro-eg.asia [ホームページ] <http://hydro-eg.asia>

2019.10 改訂

HYDRO LOGICAL ENGINEERING Co., Ltd.

株式会社 水循環エンジニアリング

私たちの周りを循環する水

私たちは、日々水を摂取し、また使用することで、健康で衛生的な生活を送っています。また、農作物・家畜・魚などが摂取した水の一部は食材として私たちの体内に摂取されます。さらに私たちは、休日になると、川や海に出かけ、水に親しみます。一方、私たちは産業活動などを通じて大量の水が使用し、排出します。これらの水は、自然界を循環し、また私たちが利用することになります。もし、この水が汚染されたまま浄化されない場合、どうなるでしょうか。



水・土壌・地下汚染の問題

汚染された水は、ある程度までは自然の浄化機能で浄化されます。しかし、自然の浄化能力を超えて汚染された水は、浄化することができず、汚染されたまま循環することになります。事実、産業活動が活発化した数十年前の日本では汚染された水が多くの人の体内に摂取され、人々が健康で衛生的な生活ができなくなりました。これが“公害問題”となりました。現在では、多くの都市で浄水場や排水処理設備を設置し、人工的に水質を浄化しているため多くの公害問題は解決されています。



しかし、現在でも、過去の汚染物質の一部が土壌・地下に蓄積されたり、有害な薬品が地下の見えない所で漏えいしたりすることで、水・土壌・地下汚染が発生しています。その他にも排水処理設備の老朽化や建物の解体工事、不法投棄などによって有害物質による環境汚染が懸念されています。



さらに、国外の経済発展が著しいアジアなどの地域では、十分な排水処理設備・環境対策も無いまま産業活動が盛んにおこなわれ、かつての日本のように公害問題や水質汚染・地下汚染が発生している地域が出てきています。

水循環エンジニアリングの取り組み

弊社では、水・土壌・地下汚染の浄化に取り組んでいます。一般的にこれらの技術は大型で高価な設備を必要とするため、浄化コストが課題となります。弊社では「小型プラント」、「仮設プラント」、「薬剤処理」で対策を実施するため、小規模の汚染浄化も可能となります。汚染の種類としては、水浄化の場合、浮遊懸濁物質(SS)やpH処理、BOD・COD、重金属類、VOCs、ダイオキシン、PCB、油等の汚染を浄化する事ができます。また、土壌・地下汚染の場合、土壌洗浄、土壌不溶化、吸着剤待受け、地下水浄化が可能です。このような高度な技術を現場に即した方法で実施できる事が弊社の最大の特徴です。

実績 Results



高速道路工事における排水対策
(島根県 2016年)
凝集沈殿によるフッ素・カドミウム・SS・
pH処理 (30m³/h)



高速道路盛土浸出水処理
(愛知県 2015年)
無電源吸着ろ過槽によるヒ素吸着処
(100L/h)



除染現場の小型排水処理プラント
(福島県 2015年)
凝集沈殿による放射性物質処理(3.0m³/h)



解体工事現場の小型排水処理プラント
(山口県 2015年)
凝集沈殿によるSS処理(1.5m³/h)



高速道路盛土浸出水処理
(愛知県 2015年)
吸着ろ過槽によるヒ素吸着処理
(300L/h)



建築工事現場の水処理プラント
(神奈川県 2015年)
曝気・凝集沈殿によるVOCs・ヒ素吸着処理
(10m³/h)

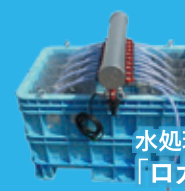
技術紹介 Technology



水処理装置
「ZEOメイトシリーズ」
3~1m³/h・凝集沈殿・連続



水処理装置
「キューイン」
0.5m³/h・凝集沈殿・バッチ



水処理装置
「ロッキー」
3m³/h・フィルターろ過・連続



汚泥処理装置
「らっくん」
50L/h・真空脱水・連続



凝集助剤
「Minlco」
重金属・油・ダイオキシン・PCB



粉体凝集剤
「PAPAT」
SS処理



重金属吸着剤
「ヘビメタ☆クリーンZ」
吸着層工法・透過壁工法・水処理



土壌溶媒洗浄工法 重金属汚染土

企業理念 Corporate philosophy

水・土壌・地下の浄化技術で、現在および将来の人々の健康と生活環境を守り、水資源を確保する。

自然界の水循環は、十数年～数百年を要します。つまり、現在の私たちの豊かな生活環境と水資源は、先人達の不断努力により築かれたものです。弊社は、その技術を継承し、発展させ、現在および将来の人々の健康と生活環境を守り、水資源を確保します。

会社概要 Company profile

設立日 2015年9月2日

所在地 本社 〒341-0005 埼玉県三郷市彦川戸1-39-1
TEL: 048-951-4941 FAX: 048-951-4947
Mail: info@hydro-eg.asia

野田倉庫 〒278-0042 千葉県野田市吉春904番地

島根営業所 〒693-0071 島根県出雲市稲岡町352-6
TEL: 0853-25-9135 FAX: 0853-25-9136

役員	代表取締役	武島 俊達
	取締役	小村 一行
	取締役	近藤 亮介
	顧問	森本 辰雄
	顧問	小林 厚視

資本金 2,000万円

決算 8月末

資格 一般建設業 埼玉県知事(般-30)第72240号
土木事業 とび・土工事業 石工事業 鋼構造物工事業
ほ装工事業 しゅんせつ工事業 水道施設工事業